を「一・七一二」に、「一・六二〇」を「一・六五一」に、「一・四九一」を「一・五一九」に、「一・四〇〇」を「一・四二七」に、「一・三七九」を「一・四〇五」に、「一・二一八」を「一・三〇五」に、「一・二二七」を「一・二五〇」に改め、別表第二第三号の表中「一四・一七三」を「一四・四四二」に、「一三・五二五」を「一三・七八二」に、「一三・一五四」を「一三・四〇四」に、「一二・二六一」を「一二・四九四」に、「一〇・三八九」を「一〇・五八六」に、「九・二二七」を「九・四〇二」に、「八・三〇二」を「八・四六〇」に、「七・五二九」を「七・六七二」に、「七・一一七」を「七・二五二」に、「六・二一二」を「六・三四〇」に、「五・九二三」を「六・〇三六」に、「五・二〇四」を「五・三〇三」に、「四・一四四」を「四・二二三」に、「三・七四五」を「三・八一六」に、「二・五六〇」を「二・六〇九」に、「二・一八九」を「二・二三一」に、「一・八一〇」を「一・八四四」に、「一・七一七」を「一・六五〇」に、「一・六五五」を「一・六八六」に、「一・五一九」を「一・五四八」に、「一・四三二」を「一・四五八」に、「一・四一〇」を「一・四三七」に、「一・三〇八」を「一・三三三」に、「一・二五四」を「一・二七八」に改め、別表第二第四号の表中「一四・二四七」を「一四・五一八」に、「一三・五九二」を「一三・八五〇」に、「一二・三二三」を「一二・五五七」に、「一〇・四四二」を「一〇・六四〇」に、「九・二七三」を「九・四四九」に、「八・三四三」を「八・五〇二」に、「七・五六七」を「七・七一一」に、「七・一五二」を「七・二八八」に、「六・二五五」を「六・三七四」に、「五・九五四」を「六・〇六七」に、「五・二二九」を「五・三二八」に、「四・一六六」を「四・二四五」に、「三・七六四」を「三・八三六」に、「二・五七四」を「二・六二三」に、「二・二〇一」を「二・二四三」に、「一・六九四」を「一・八五四」に、「一・七二七」を「一・七六〇」に、「一・六六二」を「一・六九四」に、「一・五二八」を「一・五五七」に、「一・四三八」を「一・四六五」に、「一・三三九」を「一・二八四」に改め、別表第二第五号の表中「一四・三〇六」を「一四・五七八」に、「一三・九〇八」を「一三・二七七」に、「一二・三七四」を「一二・六〇九」に、「一〇・四八三」を「一〇・六八二」に、「九・三一二」を「九・四八九」に、「八・三七七」を「八・五九二」に、「七・一八二」を「七・三一八」に、「六・四〇〇」を「六・五九八」に、「五・二五三」を「五・三五三」に、「四・一八三」を「四・二六二」に、「三・八五二」を「三・六三二」に、「二・五八三」を「二・二一一」に、「一・七三三」を「一・七六六」に、「一・六六九」を「一・七二七」に、「一・四三八」を「一・四六五」に改め、別表第二第六号の表中「一四・四〇九」を「一四・六八三」に、「一三・七四九」を「一四・〇一〇」に、「一三・三七三」を「一三・六二七」に、「一二・四六二」を「一二・六九九」に、「一〇・七六〇」を「九・三七九」に、「八・四三八」を「八・五九八」に、「七・二三六」を「七・三七三」に、「六・三二八」を「六・五〇四」に、「五・二九一」を「五・三九二」に、「四・二一一」を「四・二九一」に、「三・八〇六」を「三・八七八」に、「二・六〇二」を「二・六五一」に、「二・二六八」を「二・二九七」に、「一・七四七」を「一・八七五」に、「一・八四〇」を「一・八七〇」に、「一・五四六」を「一・五七五」に、「一・四五三」を「一・四八〇」に、「一・三五四」を「一・三九九」に、「一・二七六」を「一・三〇〇」に改め、別表第二第七号の表中「一四・五二五」を「一四・八〇一」に、「一三・七三五」を「一三・四七九」に、「一二・五六三」を「一二・八二六」に、「一〇・八四五」を「九・四五四」に、「八・五〇六」を「八・六六八」に、「七・八六三」を「七・二九五」に、「七・一六」を「七・四三四」に、「六・一八七」を「六・四九八」に、「五・三三五」を「五・四三六」に、「四・三二九」を「四・三五四」に、「三・九一〇」を「三・八三七」に、「二・六二三」を「二・二四四」に、「一・八九〇」を「一・七六二」に改め、別表第二第八号の表中「一四・五三八」を「一四・八一四」に、「一三・七五〇」を「一三・一〇〇」に、「一二・五七六」を「一二・八一五」に、「一〇・八五八」を「九・四六二」に、「八・五一四」を「八・六七六」に、「七・七二四」を「七・八七一」に、「七・三〇二」を「七・四四一」に、「六・三八三」を「六・五〇四」に、「六・〇七八」を「六・二一二」に、「五・三三九」を「五・四五六」に、「四・二五二」を「四・三四六」に、「三・八四二」を「三・九二七」に、「二・六二六」を「二・二八九」に、「一・八五八」を「一・七三〇」に、「一・六九八」を「一・七三〇」に、「一・五九六」を「一・七九四」に、「一・六九八」を「一・七二七」に、「一・五五九」を「一・五八九」に、「一・四四五」を「一・四七二」に、「一・三四〇」を「一・三七一」に、「一・二八七」を「一・三一二」に改め、同表中「一四・五三八」を「一四・八五八」に、「一三・七九一」を「一三・四九四」に、「一二・五七六」を「一二・八一五」に、「一〇・六五六」を「一〇・八五八」に、「九・四六二」を「九・六四二」に、「八・五一四」を「八・六七六」に、「七・七二四」を「七・八七一」に、「七・三〇二」を「七・四四一」に、「六・三八三」を「六・五〇四」に、「六・〇七八」を「六・一九三」に、「五・三三九」を「五・四四〇」に、「四・二五二」を「四・三三三」に、「三・八四二」を「三・九一五」に、「二・六二六」を「二・二八九」に、「一・八五八」を「一・七三〇」に、「一・六九八」を「一・七三〇」に、「一・五九六」を「一・七九四」に、「一・六九五」を「一・七二七」に、「一・五五九」を「一・五八九」に、「一・四四五」を「一・四七二」に、「一・三四〇」を「一・三七一」に、「一・二八七」を「一・三一二」に改め、別表第二第八号の表以外の部分中「昭和三十年四月一日」を「昭和三十一年四月一日」に改め、同表中「一四・五三八」を「一四・八一四」に、「一三・八七三」を「一四・一三七」に、「一三・四九四」を「一三・七五〇」に、「一二・五七六」を「一二・八一五」に、「一〇・六五六」を「一〇・八五八」に、「九・四六二」を「九・六四二」に、「八・五一四」を「八・六七六」に、「七・七二四」を「七・八七一」に、「七・三〇二」を「七・四四一」に、「六・三八三」を「六・五〇四」に、「六・〇七八」を「六・一九三」に、「五・三三九」を「五・四四〇」に、「四・二五二」を「四・三三三」に、「三・八四二」を「三・九一五」に、「二・六二六」を「二・二八九」に、「一・八五八」を「一・七三〇」に、「一・六九八」を「一・七三〇」に、「一・五九六」を「一・七九四」に、「一・六九五」を「一・七二七」に、「一・五五九」を「一・五八九」に、「一・四四五」を「一・四七二」に、「一・三四〇」を「一・三七一」に、「一・二八七」を「一・三一二」に改め、同表中「一四・五三八」を「一四・八一四」に、「一三・八七三」を「一四・一三七」に、「一三・四九四」を「一三・七五〇」に、「一二・五七六」を「一二・八一五」に、「一〇・六五六」を「一〇・八五八」に、「九・四六二」を「九・六四二」に、「八・五一四」を「八・六七六」に、「七・七二四」を「七・八七一」に、「七・三〇二」を「七・四四一」に、「六・三八三」を「六・五〇四」に、「六・〇七八」を「六・一九三」に、「五・三三九」を「五・四四〇」に、「四・二五二」を「四・三三三」に、「三・八四二」を「三・九一五」に、「二・六二六」を「二・二八九」に、「一・八五八」を「一・七三〇」に、「一・六九八」を「一・七三〇」に、「一・五九六」を「一・七九四」に、「一・六九五」を「一・七二七」に、「一・五五九」を「一・五八九」に、「一・四四五」を「一・四七二」に、「一・三四〇」を「一・三七一」に、「一・二八七」を「一・三一二」に改め、別表第二第八号の表以外の部分中「昭和三十年四月一日」を「昭和三十一年四月一日」に改め、同表中「一四・五三八」を「一四・八一四」に、「一三・八七三」を「一四・一三七」に、「一三・四九四」を「一三・七五〇」に、「一二・五七六」を「一二・八一五」に、「一〇・六五六」を「一〇・八五八」に、「九・四六二」を「九・六四二」に、「八・五一四」を「八・六七六」に、「七・七二四」を「七・八七一」に、「七・三〇二」を「七・四四一」に、「六・三八三」を「六・五〇四」に、「六・〇七八」を「六・一九三」に、「五・三三九」を「五・四四〇」に、「四・二五二」を「四・三三三」に、「三・八四二」を「三・九一五」に、「二・六二六」を「二・二八九」に、「一・八五八」を「一・七三〇」に、「一・六九八」を「一・七三〇」に、「一・五九六」を「一・七九四」に、「一・六九五」を「一・七二七」に、「一・五五九」を「一・五八九」に、「一・四四五」を「一・四七二」に、「一・三四〇」を「一・三七一」に、「一・二八七」を「一・三一二」に改め、別表第二第八号の表以外の部分中「昭和三十年四月一日」を「昭和三十一年四月一日」に改め、同表中「一四・五三八」を「一四・八一四」に、「一三・八七三」を「一四・一三七」に、「一三・四九四」を「一三・七五〇」に、「一二・五七六」を「一二・八一五」に、「一〇・六五六」を「一〇・八五八」に、「九・四六二」を「九・六四二」に、「八・五一四」を「八・六七六」に、「七・七二四」を「七・八七一」に、「七・三〇二」を「七・四四一」に、「六・三八三」を「六・五〇四」に、「六・〇七八」を「六・一九三」に、「五・三三九」を「五・四四〇」に、「四・二五二」を「四・三三三」に、「三・八四二」を「三・九一五」に、「二・六二六」を「二・二八九」に、「一・八五八」を「一・七三〇」に、「一・六九八」を「一・七三〇」に、「一・五九六」を「一・七九四」に、「一・六九五」を「一・七二七」に、「一・五五九」を「一・五八九」に、「一・四四五」を「一・四七二」に、「一・三四〇」を「一・三七一」に、「一・二八七」を「一・三一二